

# 読書から国語力を育てる「ことばの学校」 新たな教材作成で、年長、小1の生徒増を期待



楽しく学べる教材の数々

グレード別、無学年制の教材で国語力をアップ

「ことばの学校」とは、朗読音声のサポートにより読書に集中すること、独自教材「読書ワーク」で、語彙力と表現理解力を高めること、国語力がアップするプログラム。子どもにも保護者にも評判で、「小学校入学前から取り組める教材はないのですか？」という問い合わせに

「5〜6歳児から無理なく自分で本が読めるようになる教材3A2Aグレード」を作成した。「ひらがな」の確認から始める「3A」「ひらがな」「カタカナ」交じりの文を読み進める「2A」、それぞれのグレードに10冊ずつ、「おもすびころりん」「かさじぞう」「ぼくのくれよん」など、子どもたちの大好きな名作絵本ばかりを揃えている。「一番最初が3A、次が2A、Aとなり、あとはアルファベット



順にB、C、D、Eと続きます。年齢や学年で分けることはせず、先に行ける子はグレードを上げられるように、無学年制にしていても大きな特色です」と多田氏は言う。「3A2Aグレード」は5〜6歳児向けだけあって、ひらがなやカタカナがある程度読める段階であれば、対応できるという。授業の進み方は、まず本を読む前に子どもは「とまとくんしー」と取り組む。例えば「じ」「いま」「ちび」などの字と同じ字を探して○で囲む、など。それから絵本を見ながらプロの語り手の音声を聴く。聴き終わったら「じゃがくんしー」と取り組む。例えばイラストを手がかりにして、隠れた部分を推測し、どのひらがなかを判断するというものなど。このような順序で進めて、年長の子どもの授業時間は30分だ。

「面白く」「楽しい」「面白く」を大切に 子どもが単に言葉を覚えてひらがなや漢字を覚えるのではなく、語り手の言い方を聴くことによって微妙なニュアンスを聞き分けることができるのも大きな魅力だ。そして何よりも子ども自身が「楽しい」「面白い」と感じ、絵本の作品を好きになっていくのが嬉しいという。「実際昨年冬から年長さんを指導していて、やめた子はまだ一人もいないんですよ。習い事を掛け持ちしている子も、この教室が一番楽しいと言ってくれるので、本当に嬉しいですね。また、「ことばの学校」を受講するようになってから、お子さんが「絵本を読んで」とせがむようになったと嬉しそうに語るお父さんもあります。そもそも「ことばの学校」を

国大Qゼミを運営する株式会社理究（米田正人代表、神奈川県横浜市）は、読書から国語力を育てる「ことばの学校」を展開している。国大Qゼミの全15校で導入しているほか、FCでは約200の塾や教室が「ことばの学校」を活用している。昨年夏からは年長を対象とした指導にも取り組んでいるとのことだ。「ことばの学校」とはどんなプログラムなのか、その効果やメリットなどについて多田誠受験指導主事に話をうかがった。

## 株式会社 理究 国大Qゼミ 川崎校 / 神奈川県川崎市 多田 誠 受験指導主事



多田誠 受験指導主事

作成したのは、文章を読んだり書いたりするのが嫌いになる、要するに国語が嫌いになる前に本が大好きになり、ずっと好きでい続けるためのものだという。「ことばの学校」を低学年、幼児向けにすると、「本を読みたい」という気持ちを促すものになるだろうと考え、楽しい読書の時間を共有できる場を設けたいと考えました。だから保護者にもそのように話を

「お母さん方には、読解のコツを教えるとか、言葉の数を増やしましょうとか、1年のうちに漢字をいくつ覚えましょうなどとはいつ言いませぬ」。年長の授業時間が30分であるのにも理由がある。「30分だと子どもは少し物足りない感じを抱くのですが、あえてそこで止めます。完全に満足させてしまうと、飽きてしまうかもしれませんから」と、多田氏は笑いがら語る。

### すべての教科の基礎は国語力、だから入試にも強い

「ことばの学校」は、小中学生を対象として毎年2回、春と秋に「読書指数（R）診断」を実施している。無学年の統一テスト形式になっており、「推定語彙数診断」「学年相当語彙数診断」「分野別語彙力診断」「読書速度診断」の4種類の診断を行う。「推定語彙数診断」の結果を「ことばの学校」受講生と非受講生で比較すると、例えば中1

では非受講生の平均語彙数が2万1427語であるのに対し、受講生は2万6034語。その差は歴然としていて、4000語以上にも上る。ちなみに受講生は入試のために今は「ことばの学校」を受講していないものの、過去1年以上受講歴のある受検者を含んでいる。「算数・数学も理科、社会、そして英語であっても、すべての基礎は国語力にあるというのは間違いありません。本を読み、様々な文章に触れることにより、語彙数が増えるのみならず、読解力、作文などで表現する力も身につきますから、中学入試や高校入試でも志望校に合格できる子が多いですね」。

受講生の中で一番多いのは、小2と小3とのこと。「年長は始まってからまだ1年ほどですが、今後は年長と小1が確実に増えていくという感触を持っています。その子どもたちの成長が楽しみです。大いに期待もしています」。

#### ●基本データ

本社所在地 神奈川県横浜市  
指導対象 年長〜高3  
指導形態 集団指導、個別指導  
教場数 15  
生徒数 約2,500名



「ことばの学校」受講生